

ティーチング・ポートフォリオ

大学名：大手前短期大学 所属：ライフデザイン総合学科 名前：後藤 英一郎 作成日：2025年1月9日

1. 教育の責任

- ・短期大学の在学学生を対象として、4年制大学への進学（編入学）指導を行っています。

2. 教育の理念

- ・4年制大学への進学は、将来のキャリアの選択肢を広げることができ、学生の未来の可能性が広がります。
- ・短期大学在学中に、自分の興味関心をもった分野を見つけ、その分野を深めて学ぶため4年制大学に進学します。
- ・諸学生の将来のキャリアに活かすことを念頭に、どの大学のどの学部（分野）に進学するかサポートします。

3. 教育の方法

【教育の目的及び目標】

- ・皆さんそれぞれ自分が進む大学や分野が異なります。それぞれ進む分野に合わせた指導を行っています。

【具体的な指導方法】

- ・各々異なる学問系統や大学に進学するため、志望する分野や志望大学を決めて行きます。
- ・大学の編入学試験に合格するための受験プランと一緒に相談しながら考えていきます。
- ・学力に不安があったとしても、基礎からじっくり指導を行い最終的に合格レベルまで持って行きます。

【心がけていること】

- ・「共に一緒に学びあう」精神を心がけています。
共に考え、そこで得た知見を将来に活かし、教員も学生も共に一緒に学んでいこうという姿勢でいます。
- ・自分が興味関心を持った分野を更に深めて、そこで得た知識が将来の仕事や生活に活かせるようになることを願っています。

【求める学生像】

- ・授業を自分で選び、好きな専門分野を自分自身で発見する場所です。
学びの世界は広く深く果てしないものです。好きな分野を探し、発展的に学ぶ意欲的な学生を希望します。
- ・特に4年制大学への進学を考えている学生を求めています。

【私の専門分野について】

- ・経済学、法学、政治学などを社会科学の分野を専門領域としています。
社会科学とは現代社会に関する様々な出来事や問題を知り、これらの問題の解決のためにどうすべきかを研究する分野です。
- ・分野を超えた横断的領域。
社会科学は人文科学や自然科学の領域とも密接に関連するため、あるテーマについて様々な分野からアプローチを行います。

【具体的な授業方法について】

- ・シラバスに基づき毎時のテーマについて学び、テーマに関する課題に取り組んでもらい、アウトプットの力を高めて行きます。
- ・「自分のアタマで考える」、「一緒に考えてみる」、そのような授業を心がけています。

4. 教育の成果

- ・国公立大学、有名私立大学などの合格者を輩出してきました。
志望大学に合格した卒業生たちは皆、「志望大学に行くことができて良かった！」とっています。
- これまで合格した主な大学については、短期大学のパンフレットをご覧ください。

ティーチング・ポートフォリオ

大学名：大手前短期大学 所属：ライフデザイン総合学科 名前：後藤 英一郎 作成日：2025年1月9日

5. 改善への努力と今後の目標

- ・本学は様々な学生が入学してきます。私が常に心掛けていることは、個々の学生に合わせた指導を行う視点です。
 - ・学問は果てしなく広く深いです。あるテーマについて自分が専攻研究している専門分野だけでなく一方で未知の専門分野もあります。
- 「常に学び続ける」というコンセプトの下、私自身も知らないことに対して、主体的積極的に学んでいく姿勢で臨んでいます。

【添付資料】

- ・これまでの編入学の合格者については、「短期大学のパンフレットにある編入学のページ」をご覧ください。
- ・具体的な授業の内容については、「シラバス」をご覧ください。
- ・授業の評価については、「授業アンケート」をご覧ください。